# 公立高校入試情報 兵庫県

## 【数学】

### 令和6年度兵庫県入試の全体傾向

- ○大間数は例年通り6間。小間数は29間で昨年より4間減った。
- ○大問1は小問集合,大問2は関数,大問3は式の説明(穴うめ)を含む整数と確率,大問4は関数のグラフと図形,大問5は円と相似の証明(穴うめ)を含む三平方の定理,大問6はデータの活用と多項式。
- ○大問2は駐輪場の利用料金に関する階段関数の問題,大問6は 兵庫県内の市町村の降水日数や降水確率の精度(ブライアスコア)を 題材にしている。身のまわりの問題を数学的な視点で考えて,応用 する力が必要である。

#### ■ 関数と図形の融合問題の出題

・例年どおり、1次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。 動点と面積の変化の問題もよく出題されるので、対策が必要である。

#### ■ 実生活への活用力をみる問題の出題

・身近な題材について、方程式・関数・図形などの知識を使って考える問題がよく出題されているので、数学的に考える力を養っておく必要がある。

#### ★兵庫県入試出題内容別·形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名/項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	1104/2	114-1 <u>1</u> 2	110+12	110 <del>-</del> / <u>X</u>
		文字と式			•	
		方程式	-		•	
		比例と反比例	•		•	
		平面図形	•			
		空間図形	•	•	•	•
		データの分析と活用	•	•	•	•
	1 :	式の計算	•	•	•	•
		連立方程式	•		•	
		1次関数	•	•	•	•
		図形の調べ方	•	•	•	•
		三角形			•	
		平行四辺形				•
		確率	•	•	•	•
		データの比較と箱ひげ図		•		•
	1 :	式の計算	•	•	•	•
			•	•	•	•
		2次方程式	•	•		•
		<b>関数</b> $y = ax^2$	•	•	•	•
		相似な図形	•	•	•	•
		円の性質	•	•	•	•
		三平方の定理	•	•	•	•
		標本調査			•	
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6
	小問数		33	29	33	29
		図形の証明(説明)				
		その他の説明・証明など				1
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)				
		作図(グラフ)				